

9月21日(日)・大会2日目 9:00~10:30 (C会場:17512教室)(90分)

●セッション【6】

「若手研究者による研究テーマの再構築とフィールド開拓の実践」

秋池篤(東北大学大学院経済学研究科 准教授)

伊藤泰生(千葉商科大学商経学部 専任講師)

今井悠資(株式会社クロービス 研究者教員)

* 佐藤秀典(筑波大学ビジネスサイエンス系 准教授)

吉田満梨(神戸大学大学院経営学研究科 准教授)

* セッション・リーダー

[概要]

本セッションでは、大学院修了後に研究テーマをどのように発展させていくか、あるいはまったく新しい研究テーマをいかにして開拓するか、その際にどのようにして調査先を見つけ出すのか、さらには共同研究を進めるうえで必要となるネットワークをいかに構築していくのか、といった重要な課題について議論する。

まず、3名の若手研究者が、それぞれ自身の経験をもとに、感じた難しさや、それをどのように乗り越えてきたかについて、15分ずつの報告を行う。それに加えて、より長く研究者としてのキャリアを積んできた2名の研究者が、これらの報告に応答する形で、それぞれ10分間のコメントを含んだ報告を行う。

最後に、会場の参加者とのインタラクティブなやりとりを含めたディスカッションの時間を設け、登壇者と参加者が意見を交換し合いながら、研究者としてのキャリアの展望や課題について議論する。

[参加者へのメッセージ]

登壇者も、本セッションで扱うような問題への「正解」を持ち合わせているわけではありません。まさに今も試行錯誤を続けている最中でもあります。難しさを共有し、意見を交換し自分なりの考え方を見つけていく、そして時には同じ課題を共有する研究者とつながっていく、本セッションがそのようなきっかけとして役立てばうれしく思います。